

施策評価シート(令和元年度)

(基本施策の大綱) 1. 快適さを支える生活基盤の向上

(基本施策) (1) 都市づくりの推進

(評価担当者)

産業建設部長

大澤 哲也

基本施策が目指す姿

市民が、魅力的な都市空間のもと、都市機能を効率的・効果的に利活用し、安全で快適に暮らしています。

関連する分野別計画

亀山市都市マスタープラン、亀山市景観計画

成果指標

	単位	現状値		実績値					目標値	
				H29	H30	R1	R2	R3		
1	用途指定地域内の宅地面積	ha	674.9	H27	677.2	677.6	678.1			682.0
2	市街地再開発事業等が行われた件数	件	-	H28	0	0	1			2
3	公園等環境美化ボランティア活動団体数	団体	19	H28	19	19	18			24
4										
5										

市民アンケート調査

項目	現状値 [H27]	1次 [H30]	2次 [R2]	市民アンケートの考察
1 亀山駅とその周辺が整備されている	重要度	1.08	0.95	亀山駅周辺の整備、魅力的な市街地形成、まちなみ景観形成、公園緑地等の充実の4項目のいずれも前回より重要度、満足度ともに下降している。 亀山駅周辺の整備、魅力的な市街地形成については、特に満足度の評価得点が低いことから、関連施策を一層推進し、満足度の向上に努める必要がある。
	満足度	0.87	1.12	
2 魅力的な市街地が形成されている	重要度	1.07	0.98	
	満足度	1.01	1.06	
3 美しいまちなみや景観がつけられている	重要度	0.98	0.94	
	満足度	0.33	0.44	
4 公園・広場・緑地が充実している	重要度	1.04	0.99	
	満足度	0.11	0.04	
5	重要度			
	満足度			

総合評価

総合判定	左記の総合判定とした理由
A 順調に進んでいる	<p>亀山市都市マスタープランに掲げた土地利用制度の検討や都市計画道路の整備、地籍の明確化、居住誘導区域内への定住促進など「計画的な都市づくりの推進」、公園施設長寿命化計画に基づく公園整備により「公園・緑地の整備及び利活用」は順調に推進を図ることができ、「魅力的な都市の形成」の創業等支援事業においても創業者の負担軽減などを図る取組ができたことから、個別判定をAとしている。「活力ある市街地の形成」においては、亀山駅周辺の再開発事業で少し遅れはあるものの、権利変換計画認可や工事発注手続きなど、施策の推進は図られていることから個別判定をBとしている。基本施策に設定した3指標のうち、2指標において実績値の上昇がみられ、各施策の推進が図られていると考えられることから、総合判定をAとした。</p>
反省点・課題	
<p>少し遅れがある亀山駅周辺の再開発事業を進めるため、再開発組合に対するさらなる支援強化を図る必要がある。さらに、中心的都市拠点の求心力向上のため、1・3・4ブロックを含めた周辺地域とのつながりなどの整備も図る必要がある。 亀山市都市マスタープランにおける都市づくりの戦略方針に基づき、都市機能や居住の適切な誘導を行うとともに、道路や公共交通を活用したコンパクト・プラス・ネットワークの都市づくりを計画的に進める必要がある。 歴史まちづくり事業として、旧東海道の舗装等については、長期的に統一感のある整備が必要である。</p>	

今後の展開方針

計画的に亀山駅周辺の再開発事業を進めるため、工事発注など再開発組合への支援を行うとともに、1・3・4ブロックの道路整備についても早期の整備に向け権利者交渉を進める。
道路や交通ネットワークの強化を図るとともに、都市づくりの戦略方針に基づき土地利用制度の検討や用途地域の見直しを計画的に進め、都市マスタープランを具現化していく。また、リニア中央新幹線の駅位置や新庁舎の位置、鈴鹿亀山道路などの核となる機能を意識して都市づくりを進めていく。
令和2年度に策定する歴史的風致維持向上計画(第 期)において、旧東海道の整備方針を定める。

(施策の方向に関する評価)

施策の方向		計画的な都市づくりの推進					
(個別判定)		【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】				【左記の活動により、施策は推進できているか】	
A	活動	都市マスタープランに掲げた土地利用制度の検討及び用途地域の見直しを推進するため、基礎調査等を行うとともに都市計画道路西丸関線(県道亀山関線、市道野村布気線)の整備を行った。さらに、土地利用の促進や大規模災害に備えるため、計画的に地籍調査を行った。加えて、居住誘導区域内での住宅取得に対し、14件の助成金を交付した。	評価	[左記の活動により、施策は推進できているか]			
				居住の適切な誘導のため、土地利用制度の検討や用途地域の見直しに必要なデータの整理を行うとともに、都市計画道路西丸関線の整備により、コンパクト・プラス・ネットワークの都市づくりを推進することができた。また、地籍の明確化や居住誘導区域内への定住促進を図ることで、計画的な都市づくりに向け推進することができている。			
関連事業	番号	事務事業の名称	区分	予算額/決算額 [千円]		活動	成果
	17002	地籍調査事業	主	8,643	/ 8,490	B	B
	19001	都市づくり戦略推進事業	主	5,700	/ 4,818	A	A
	19002	住宅取得支援事業	主	3,750	/ 3,750	A	A
事業以外の取組	内容					活動	成果

施策の方向		活力ある市街地の形成					
(個別判定)		【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】				【左記の活動により、施策は推進できているか】	
B	活動	市街地再開発事業について、早期の権利変換計画認可に向け、組合員との協議や設計等の業務など、組合への支援を積極的に行うとともに、補助金の執行や都市開発資金の貸付を行った。また、1・3・4ブロックの道路整備について、補償算定や用地測量等の業務を実施した。	評価	[左記の活動により、施策は推進できているか]			
				市街地再開発事業について、当初の予定より進捗が遅れがあるものの、令和2年3月に権利変換計画認可を受けることができたとともに、工事の着手に向け土地の明渡しや工事発注のための手続きが進められている。また、1・3・4ブロックの道路整備についても、補償契約に向け権利者交渉が進められており、活力ある市街地の形成は、ますます進んでいる。			
関連事業	番号	事務事業の名称	区分	予算額/決算額 [千円]		活動	成果
	17003	亀山駅周辺整備事業	主	1,506,935	/ 1,461,644	B	B
	18005	都市開発資金貸付金事業	主	50,000	/ 50,000	A	A
事業以外の取組	内容					活動	成果

施策の方向		魅力的な都市の形成					
(個別判定)		【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】				【左記の活動により、施策は推進できているか】	
A	活動	歴史的まちなみの維持・継承を図るため、旧田中家住宅保存整備事業等の修理修景事業に取り組むとともに適切な景観形成を図るため、建築物等に対し、景観計画に基づく助言・相談を行った。また、創業セミナーの開催や若者・女性の支援策として拡充した空き店舗等活用支援事業補助金などを活用して、市内での創業を支援した。	評価	[左記の活動により、施策は推進できているか]			
				文化財としての価値を後世に伝えるべく、計画どおりまちなみ修理修景事業を実施できた。また、景観計画に基づき、安らぎのある都市形成を推進できた。創業等支援については、市内では補助制度を活用した創業が2件あり、にぎわいのある商業地域の形成に繋がっており、魅力的な都市の形成は進んでいる。			
関連事業	番号	事務事業の名称	区分	予算額/決算額 [千円]		活動	成果
	17037	伝統的建造物群保存修理修景事業	主	31,580	/ 31,274	A	A
	17062	創業等支援事業	主	5,100	/ 4,317	A	B
事業以外の取組	内容					活動	成果

施策の方向		公園・緑地の整備及び利活用					
(個別判定)		【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】				【左記の活動により、施策は推進できているか】	
A	活動	都市公園の老朽化に対する安全対策の強化と将来の改築・更新に係るコストの縮減や標準化を図る公園施設長寿命化計画を策定した。また、公園内各施設の管理者選別及び健全度評価から、修繕が必要な施設を特定し、健全度調査結果に基づく計画的な補修・更新に取り組んだ。さらに、西野公園の北側トイレについて、バリアフリー対応の建替を完了した。	評価	[左記の活動により、施策は推進できているか]			
				公園施設長寿命化計画に基づく公園整備を進めることで、公園・緑地の整備及び利活用は、順調に推進することができている。			
関連事業	番号	事務事業の名称	区分	予算額/決算額 [千円]		活動	成果
	17005	西野公園改修事業(公園施設)	主	51,369	/ 49,820	A	A
				/			
事業以外の取組	内容					活動	成果